



流域治水シリーズ① 久留米大学貯留施設



子ども調査隊が、大雨に備える取り組みを全6回シリーズで紹介します

動画公開



水も貯められるグラウンドが完成



子ども調査隊

家族と大雨や台風の話をする
ことがあります。どんなこと
に取り組んでいますか

9月から、久留米大学のグラウンドに水をためられるようになったよ。近くの井田川の水をためて、雨がやんだら川に流すんだ。25mプール約50杯分ためられるよ



河川課
高田哲治さん



雨の時だけ、街なか巨大プール
ができて、水をためるんですね

久留米市では、国や県、市民と一緒に、雨水をためて水があふれないようにする「流域治水」に取り組んでいるよ。また教えるね

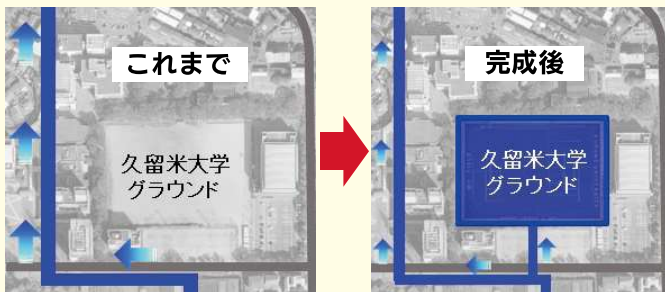


問河川課

(☎ 0942・30・9075、FAX 0942・30・9712)



久留米大学と協働して整備した雨水貯留施設。地上から約2m掘ってグラウンドを整備し、21,800㎡の水をためられるようになりました



井田川の水かさを下げる効果があります